

Sequence  
01 ガバナーメッセージ

## 親愛なる地区内クラブ会長の皆さまへ

親愛なるクラブ会長の皆様、こんにちは。

4月を迎え、PELSも終了し会長の任期も残り3か月となりました。皆さまにおかれましてはロータリーを楽しんでいただいていることと拝察申し上げます。

残り3か月皆さまの目標を実現いただくとともに、3 year Rolling Goals実現のため次年度会長とも連携を図り、更に元気なクラブを目指していただきたいと思います。

さて、4月は「環境月間」です。

私たちが暮らす地球環境を守り、次世代へより良い社会を引き継ぐことは、今を生きる私たちの大きな責任です。

国際ロータリーは「環境の保護」を重点分野の一つとして掲げ、自然環境の保全や持続可能な社会づくりに向けた活動を世界中で展開しています。森林の保護、水資源の保全、海洋プラスチック問題への対応、再生可能エネルギーの推進など、私たちロータリアンが取り組むことのできる課題は数多くあります。

環境問題は決して遠い世界の話ではありません。地域の清掃活動、植樹、資源のリサイクルの推進、そして日常生活の中での小さな行動の積み重ねが、未来の地球を守る力となります。

とりわけ、持続可能なよりよい変化を生むことの重要性「To do と To be ゴミを拾うことも重要だがごみを捨てない人を育む」これらをRAC・IACそして地域社会と手を取り合いながら、ロータリーらしい奉仕のかたちで環境保全に取り組んでいきましょう。

今年度の国際ロータリー会長メッセージ「よいことのために手を取り合おう (Unite for Good)」の精神のもと、クラブの仲間、地域の人々、そして次世代を担う若者たちと協力しながら、持続可能な未来を築く行動を起こしていきましょう。

4月の環境月間が、私たち一人ひとりが地球の未来を考え、行動を起こすきっかけとなることを願っております。皆さまの積極的な取り組みを心より期待しております。

<https://www.rotary.org/ja/our-causes/protecting-environment>



## CONTENTS

ガバナーメッセージ Sequence  
01

ガバナーエレクト  
国際協議会報告 Sequence  
02

クラブ紹介  
[日光RC] Sequence  
03

IM報告  
第3A・BG、6G、8G Sequence  
04

新入会員/お知らせ Sequence  
05

ガバナーノミニー・  
デジグネート確定宣言 Sequence  
06

コーディネーターニュース Sequence  
07

米山記念奨学会・  
ロータリー財団  
功労者 Sequence  
08

2026年2月会員数報告 Sequence  
09



R.I.D 2550 tochigi  
Facebook QR

Sequence  
02 ガバナーエレクト国際協議会報告国際ロータリー第2550地区  
ガバナーエレクト

高橋 智純

去る2026年1月11日～15日の国際協議会に参加して参りました。国際協議会  
は米国フロリダ州オーランドのローゼン・シングル・クリーク(Rosen  
Shingle Creek)にて開催されました。

1月11日は登録(9:00～18:00)、歓迎レセプション(18:00～19:30)

1月12日は開会本会議・パートナーの円卓討論・分科会・会長エレクトとの記  
念撮影(15日まで)・第2回本会議・ワークショップ・パートナーの本会議

1月13日は第3回本会議・分科会・パートナーの円卓討論・第4回本会議・分  
科会・パートナーの円卓討論

1月14日は第5回本会議・分科会・パートナーの円卓討論・第6回本会議・分  
科会・文化の夕べ(17:30～19:00)・世界の食夕食会(19:00～21:00)

1月15日は第7回本会議・分科会・パートナーの円卓討論・分科会・パート  
ナーのネットワーキングとアクティビティセンター・分科会・閉会式&晩餐会

以上のスケジュールで開催されました。

国際協議会で私が感銘を受けたのは、2026-27年度会長メッセージのス  
ピーチであります。幾つかの事例をあげ述べた後、次のように話されました。

『ロータリーにはもっと多くの会員が必要です。理事会は、2030年までにロー  
タリアンを125万人、ローターアクターを12万5千人にするという会員増強目標  
を掲げています。この目標の達成は、私たち全員から始まります。ですから、この  
国際協議会の開幕にあたり、皆さまには、人びとをどのように迎え入れるかを考  
えていただきたいと思います。例会や奉仕プロジェクトでの皆さまの態度ひと  
つで、誰かのロータリーのストーリーが始まるかもしれないし、終わるかもしれ  
ないのです。』と述べ『友人の皆さま、その未来は私たちから始まります。しかし、  
それは私たちのロータリーでの活動が終わった後もずっと続かなければなりませ  
ん。この理由により、2026-27年度の会長メッセージは「持続可能なインパ  
クトを生み出そう」です。』と結びました。本当に素晴らしい感動的なスピーチ  
に、暫くその余韻に浸っていたい様な心地好い気持ちになりました。以上報告  
とさせていただきます。



## [日光ロータリークラブ]

## 創立と歩み

日光ロータリークラブは、世界遺産「日光の社寺」（輪王寺・二荒山神社・東照宮）のお膝元で昭和34年に仮クラブを設立、同年7月28日にR I加盟承認を受けて誕生しました。現在もその7月28日を創立記念日としており、今年で結成67年となります。

初代会長は青木仁藏氏、そして現在、不肖私が第67代目の会長を仰せつかっております。会員数は昭和40年代には58名を数えましたが、全国的に悩ましい人口減少と過疎化、さらに高齢化の影響で現在は17名、平均年齢70.65歳の少数精鋭で活動させて頂いております。

## 例会について

例会場は設立当初より現在まで一貫して「日光金谷ホテル」です。皆様ご存じの日本最古の西洋式ホテルの一つです。この地は今から1,250余年前に「勝道上人」が日光山を開かんと足を踏み入れた際、十人のお弟子を連れて野営された「星の宿」という霊跡でもあります。

例会は基本的に月あたり3回、木曜日のお昼12時30分から行っており、毎月末の木曜日が夜間例会で、午後6時からとなっております。

例会では、基本的に金谷ホテル特製のコース料理を頂きます。ホテルのご厚意により、総料理長が創意工夫を凝らした一般メニューには載らない特別料理が毎回提供されております。特に、12月25日のクリスマス夜間家族例会はメインディッシュとして七面鳥が出されます。これは会員の年に一度の楽しみとなっております。



クリスマス例会



例会場のパナー

## 事業と活動

当クラブの特色ある事業活動として、社会奉仕委員により夏に実施される「子どもたちによるクリーン大作戦」（旧日光市内）と「奥日光クリーン大作戦」（中禅寺地区）。そして職業奉仕委員会による「先進企業視察訪問」などが上げられます。ちなみに本年度の先進企業視察訪問は、東京都北区にある国立スポーツ科学センターを訪問する予定です。



子どもたちによるクリーン大作戦

## 当クラブの特色

本年度、二十二修ガバナーは地区方針で「ロータリーは人をつくり 友情を育む」と仰っておられます。その方針を地で行くがごとく、当クラブでは少数精鋭の利点を生かして和気藹々とした雰囲気自慢です。また、当クラブ独自の委員会として健康管理委員会が設置されております。現・多島信彦委員長による卓話で印象的な言葉として「健康寿命を伸ばすことが一番望ましく、そのためには社会生活を大事にすること、その一番の良策はロータリークラブの例会に積極的に参加することである」という名言をご披露させて頂きます。

また、日光金谷ホテルが例会場であることから、国内はもちろん海外からのメークアップが多数あることも特徴です。

## 寄付と受賞

ロータリー財団ならびに米山記念奨学会の寄付は会員全員が毎年100%を達成、さらに毎年1名のベネファクター寄付を続けております。また、2021年には三ツ山一明会員が、さらに2025年には相良芳隆会員がメジャードナーを受賞しました。したがって当クラブでは現在2名のメジャードナー受賞者が在籍しております。

前述のような活動や受賞歴をご評価頂いたものか分かりませんが、2025-26年度の地区大会では「2024-25年度クラブ優秀賞」を頂くことができました。これは私どもにとっては誇りであり、励みとなる受賞でございました。これも偏に他クラブ様のご協力とご助力の賜と感謝申し上げます、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

## 今後に向けて

多くのクラブで直面している会員増強は、当クラブでも同様に喫緊の課題です。次年度には新会員1名の確約を得ており、これに弾みを付けて現在より3名増の20名まで引き上げることを目標に頑張っております。

今後ともR I第2550地区の各クラブの皆様にはご厚誼をお願いいたしますとともに、お時間がございましたら、ぜひ一度メークアップにお越し下さることをお待ちしております、日光ロータリークラブのご紹介を結ばせて頂きます。

日光ロータリークラブ

2025-26年度会長 今井 昌英  
幹事 岸野 稔トップページへ  
戻ります

Sequence  
03 インターシティミーティング報告

## 第3グループA・B IM報告

第3グループAガバナー補佐  
大矢 裕啓（宇都宮RC）

RID2550地区第3グループA・Bインターシティミーティングは宇都宮ロータリークラブをホストに「皆で感じ 考え 楽しもう」というテーマのもと第3グループA・Bの10クラブとローターアクトクラブ総勢185名の参加をいただき開催いたしました。

佐藤栄一宇都宮市長による「宇都宮市における宮っ子の居場所づくり事業について」のご講演をいただきました。佐藤市長からは貧困や虐待等、複雑多様化する子どもの問題を背景に宇都宮市が地域と連携し子どもたちが安心して過ごせる居場所を身近な場所に整備、支援する取り組みと「子どもの居場所づくり事業基本補助金」についてのご説明いただきました。私たちは本事業への理解を更に深めるとともに当事業の充実と発展を期して第3グループ10クラブからの浄財を寄付させていただきました。

宇都宮陽北ロータリークラブ山口友邦会長からは会員倍增計画を掲げた高橋順也前年度会長の「増強に対する熱量」が凄かったとの報告があり、増強に向けた強い決意と入会候補者リストの作成など増強活動の詳細についてご説明いただきました。

また、10クラブ会長からはクラブ会員の資質向上や奉仕活動の充実を図り組織を強靱化させクラブの魅力を高め新入会員を誘引したいと「強」→「増」という会員増強の考え方やフィギュアスケートペア金メダル「りくりゅう」の素晴らしいシンクロナイズを例に挙げ、社会奉仕活動の成功は地域社会とロータリーと個々のクラブ会員のシンクロナイズが不可欠であるとの発表もあり、とても有意義な時間を過ごす事ができました。

主催者としたしましては「決議23-34」から「超我の奉仕」の哲学をはじめ社会奉仕の基本を確認するとともに、改めて地区目標の柱となる「ロータリーの目的」の重要性を周知させていただきました。

最後に二十二修ガバナーよりこれらの機会を通してロータリークラブと地域との結びつきが更に強固となる事、ロータリアン同士が奉仕活動を通じて友情を育む機会となる事を懇願すると総評をいただき閉会いたしました。



クラブ優秀賞山口宇都宮陽北会長・二十二ガバナー



二十二ガバナー講評



ホストC挨拶崎尾宇都宮RC会長



阿部IM実行委員長挨拶

## 第6グループ IM報告

第6グループガバナー補佐  
須藤 隆志（栃木RC）

第6グループのインターシティミーティングは2月8日(日曜日)に栃木市のサンプラザ会館において多くの会員のご出席のもと開催されました。今回のインターシティミーティングはバイオリン・スペシャルコンサートと題しまして、バイオリニストの前橋汀子様、ピアニストのバアハン・マルディロシアン様による演奏を楽しみました。前橋様は皆さんご存じのように世界各国において、その国を代表する楽団と共演するなどの演奏活動をされており、日本芸術院賞、エクソンモービル音楽賞、紫綬褒章、旭日小綬章など数々の賞を受賞された日本を代表するバイオリニストです。また、バアハン・マルディロシアン様はアルメニアご出身の指揮者・ピアニストであり、世界中で演奏活動をされています。日本においても、日本フィルなどの日本を代表する楽団との演奏も多く、前橋様とは長年にわたり共演されています。前橋様のお父様が栃木市に深いご縁がある方ということもあり、栃木市での演奏を快くお引き受けいただき、お忙しいスケジュールを割いてお越しいただきました。ロータリアン以外でも前橋様にご縁のある方や関係のある方にもご出席をいただき、大変に貴重な演奏会となりました。インターシティミーティングの前半は静寂のなかで、お二人の素晴らしい演奏を堪能しました。後半は懇親会となり、前半とは打って変わって、和やかな雰囲気の中でハープとオルガンの演奏を聴きながら互いに親睦を深めました。その中で、各クラブの会長からは本年度前半の各クラブの活動報告やエピソード、後半に予定している行事などについての報告がありました。また米山奨学生や交換留学生からは今までの勉強の成果や今後の抱負、進路についての報告がありました。会員の皆様のご協力のもと、大変に素晴らしい記念すべきインターシティミーティングとなりました。


[トップページへ  
戻ります](#)


## 第8グループ IM報告

第8グループガバナー補佐  
戸塚 守（足利東RC）

2025年2月7日14時より、足利市ニューミヤコホテルにおいて、第8グループ インターシティーミーティングが足利東ロータリークラブのホストのもと開催されました。当日は、ロータリアン、ローターアクト、1年交換学生、米山記念奨学生など、計74名の皆さまにご参加いただきました。今回のインターシティーミーティングは、その目的である「会員相互の親睦と知識の深化、そして情報交換や交流の促進」を基本に、特に、各クラブが多大なご努力のもとでお迎えした新しい会員の皆さまが、クラブの枠を越えて地域内の他クラブの皆さまにも広く知っていただけるよう配慮した内容とし、今回は、こうした趣旨をより強調させて頂きました。

第一部では、各クラブからの報告として、4ロータリークラブおよび2ローターアクトクラブの会長より、クラブ活動の概要と併せて、新たに入会された会員の皆さまの紹介が行われました。また、一年交換学生と米山記念奨学生からのご挨拶もいただきました。その後の会員セミナーでは、国際ロータリー理事エレクト・中谷パストガバナーより「ロータリーの方向性」をテーマに、近年のロータリーの取り組みや会員数の推移・動向に関するご講演をいただき、理解を深める機会となりました。

第二部の記念講演では、足利長尾家第23代ご当主・長尾大玄様をお迎えし、「足利と長尾の関係」をテーマに、地域に根差した足利の歴史について大変興味深いお話を伺いました。

第三部では懇親会が催され、ジャズの生演奏を楽しみながら和やかな交流の時間を過ごし、新入会員と既存会員の交流も深まり、各クラブ間の連携をより一層強める機会となりました。締めくくりには、参加者全員で「手に手つないで」を唱和し、会場が一体感に包まれました。

本日の学びと交流が、第8グループ全体の今後さらなる活性化につながることを心よりご期待申し上げます。



Sequence  
**05** 新入会員 / お知らせ

【新入会員紹介】



足利東 RC

第一生命保険(株) 足利第一営業  
オフィス長

**中川 かおり**

(なかがわ かおり) 2026.2.26入会

足利のオフィスに赴任してきて3年目です。  
どうぞよろしくお願い致します。

地区内・外 主要行事予定

▶ 地区ホームページへ

送金カレンダー

▶ 地区ホームページへ

クラブ定例報告カレンダー

▶ 地区ホームページへ

例会場/事務所一覧

▶ 地区ホームページへ

地区組織図

▶ 地区ホームページへ

(公財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

▶ 「ハイライトよねやま」へ

文庫通信

▶ ロータリー文庫へ

文庫通信 396号: 職業奉仕

「奉仕の理念を未来へ繋ぐ ロータリーの原点法則 23-34 から総括奉仕の心」 D.2580 職業奉仕部門/2023/77P  
 「『職業奉仕』だより」 D.2750 専仕プログラム・職業奉仕委員会/2021/39P  
 「職業奉仕は難しい? 『だめになる魅力あるロータリーガイドブック』抜粋」 D.2590 研修委員会/2023/8P  
 「ロータリーの職業奉仕の現状と未来」 刃根荘兵衛/D.2610 職業奉仕講演会/2020/85P  
 「私のささやかなロータリー体験 第2集(抜粋) 第1~3部」 福西宜孝/2019/122P  
 「カムリバンクを訪ねて職業奉仕を搜う」 壽居仁/月信: 2024・3月/2P  
 「特集『難しいと思いませんか? 職業奉仕』」 友: 2024・1月/7P  
 「職業奉仕の手引き」 RI/2025/10P

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。\*\*\*\*\*  
 〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館 6階

トップページへ  
戻ります

Sequence  
06 ガバナーノミニー・デジグネート確定宣言

2028-29年度ガバナー候補者の推薦期間を、2025-26年度ガバナー月信第2号で公示しました。  
そこで、2025年10月10日の締め切りまでに、候補者の推薦はありませんでした。

2026年3月13日、地区ガバナー指名委員会は、RI細則12.020に基づき、宇都宮東ロータリークラブ  
会員 渡邊有規 君を2025-26年度ガバナーノミニー・デジグネートに指名いたしました。  
よって、渡邊有規 君を「2025-26年度 国際ロータリー第2550地区 ガバナーノミニー・デジグ  
ネート」として正式に確定致しました事を茲許宣言いたします。

国際ロータリー第2550地区ガバナー  
二十二 修

2025-26年度ガバナー指名委員会委員長  
三井 福次郎

## 渡邊 有規(わたなべ ゆうき)氏 略歴

生年月日 1956年7月3日  
所 属 宇都宮東ロータリークラブ  
入 会 1995年1月10日  
職業分類 設計監理  
職 業 (株)渡辺有規建築企画事務所  
ロータリー歴 2020年-2021年 宇都宮東ロータリークラブ会長  
2020年-2022年 社会奉仕副委員長  
2021年-2022年 第3グループB ガバナー補佐  
2022年-2024年 社会奉仕委員長



Rotary  
Region 1, 2 & 3



コーディネーター  
NEWS

2026年4月号 No.1

発行：Region 1, 2 & 3  
RMC, RPIC, RRF, E/MGA, EPNC  
行動計画推進リーダー  
国際大会推進チーム

## 第1地域 行動計画推進リーダー 菅原 裕典 (仙台泉 RC)

私は第1地域 行動計画推進リーダー (APC) として、各地区、クラブまでロータリーの「行動計画 (Action Plan)」を浸透させるべく携わってまいりました。本稿では、行動計画を各クラブ単位まで確実に浸透させるサポートをするための「クラブサポートミーティング」について触れてみたいと思います。

ここ数年で社会環境や会員の価値観は大きく変化しました。コロナ禍を経て、例会の形態、参加動機、奉仕のあり方が多様化しています。国際ロータリーが掲げる「より大きなインパクトをもたらす」は、単なる会員数の増加だけでは達成できません。

**継続性・適応力・包摂性**を兼ね備えたクラブ運営が求められており、クラブサポートミーティングは各クラブの運営や課題を支援したり、具体的に相談したりする定期開催の会合です。



クラブサポートミーティングには、大きく分けて3つの目的があります。

### 1. 現状把握と課題共有

会員数、維持率、出席率、プロジェクト数などの定量データと、参加意欲や満足度といった定性情報を可視化します。

### 2. 戦略的支援の提供

単発の助言に留まらず、3年目標 (3-Year Rolling Goals) など中長期の視点でクラブの成長計画を共に描き、年次レビューで柔軟に修正します。

### 3. 成功事例の横展開とリソース連携

有効な施策を他クラブへ展開し、人的・物的リソースを最適に配分することで、地域全体のインパクトを高めます。

これらを通じて、地区・地域組織は「数字だけを追う管理者」ではなく、クラブの伴走者として機能することが期待されます。

次に、ミーティングで扱うべき具体テーマと進め方についてまとめてみましょう。

#### ・ベースラインデータの確認

会員数、維持率、出席率、プロジェクト数、参加者属性を共有し、クラブごとの現状を共通認識にします。

#### ・3年ローリング目標の策定支援

会長、会長エレクト、会長ノミニーを交え、定量的な3年目標と年次KPIを設定します。

#### ・パイロット施策の設計と評価

小規模で試行し、データと参加者フィードバックで改善するサイクルを回します。

#### ・若手・多様層の参加促進

衛星クラブやローターアクトとの連携、柔軟な例会形態の導入など、包摂性を高める具体策を検討します。

#### ・広報と可視化

成功事例を地域内外に発信し、参加機会を増やすための広報支援を行います。

運営のポイントとしては、事前に簡潔なデータシートを配布し、ミーティングは「診断→提案→合意→実行計画」の流れで進めることです。年次レビューの結果は次年度計画に必ず反映させることが重要です。

既存クラブの文化や価値観を短期間で変えることは容易ではありません。そこで、衛星クラブやローターアクトクラブの創設は、包摂性を実現する有力な手段です。若年層や多様な背景を持つメンバーを受け入れ、彼らの力で地域課題に取り組んでもらうことで、ロータリー全体のブランドと地域インパクトを高められます。既存クラブは支援と連携を通じて新たな価値を共創できます。

今年度から定期開催されているガバナー主催のクラブサポートミーティングは、単なる報告会ではなく戦略的支援の場として活用してください。ガバナーや地域リーダーには次の役割を期待します。

- ・戦略提案者：クラブごとの3年目標設計を支援する。
- ・調整者：地域内のリソースや成功事例を結びつける。
- ・伴走者：実行段階での課題解決を共に行う。

数字は重要ですが、数字を生むための「仕組みづくり」と「人の巻き込み」がより重要です。ガバナーや地域リーダーの戦略的な関与が、クラブの自律的な成長を促します。

クラブサポートミーティングは、地域とクラブが互いに学び合い、実行力を高めるための貴重な機会です。まずはベースラインの整理と3年目標 (3-Year Rolling Goals) の共有をお願いします。必要であれば私が説明会に伺い、実務的な支援を行います。皆さまのご協力と積極的な参加を心よりお願い申し上げます。

トップページへ  
戻ります



Rotary  
Region 1, 2 & 3



コーディネーター 2026年4月号 No.2  
NEWS

発行：Region 1, 2 & 3  
RMC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC  
行動計画推進リーダー  
国際大会推進チーム

## 第2地域 ローターリー公共イメージコーディネーター補佐 長戸 はるみ (横浜東 RC)

ポリオ根絶活動に多大なご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

ロータリーの友 2月号に「参加して良かったポリオ根絶活動」との特集がロータリー公共イメージコーディネーターと共同特別企画として掲載されました。全国から届いたポリオ根絶関連の投稿の中、当地区の亀ヶ谷純子さん(横浜港北RC)の手記が取り上げられています。亀ヶ谷さんはロータリーの友 地区代表委員としてもご活躍され、2017年以来インドにおける4回のワクチン投与活動に続き、現在はパキスタンでの活動に毎年参加されています。「参加して良かったポリオ根絶活動」と冒頭に掲げ、「チームポリオジャパン(任意団体)」に参加し、忘れられない出会いに感謝します。」と述べられています。



亀ヶ谷さんのご体験から特にパキスタンのポリオワーカーであるフーマさんのことをご紹介致します。先の記事にフーマさんと亀ヶ谷さんご一緒に写真が掲載されています。彼女は仕事中に列車事故に遭い、不幸にも両足を失いました。写真では義足を装着して車椅子に座っていますが、それでもなおポリオワーカーやポリオ根絶活動に復帰したいとの固い意志をお持ちです。フーマさんが義足を用い、日常生活を一日でも早く取り戻せるよう私も願って止みません。

チームポリオジャパン事務局の永田雄治さん(West Jordan RC)に依れば、彼女を日本に招いての診察と義足の提供、リハビリを経て、再びヘルスワーカーとして復帰するための計画が目下進行中とのこと。お母様とご一緒に来日になるそうですので、是非皆様からのご支援をお願い申し上げます。入院と診療はチームメンバーの前田直俊さん(坂出東 RC/整形外科医)が奉仕、病院費用や義足はチーム内でカンパを集め、ポリオワーカー復帰に向けたフーマさんの夢を共有し、力強く後押しする輪が始まりました。

他に当地区の中川俊彦さん(横浜西 RC)と、今回初めて谷川公一さん(横浜西 RC)がパキスタンでのポリオ投与活動に参加されました。

谷川 GN は「ポリオ投与活動とは別に展開されている『水』の確保に関する支援と組み合わせることで、現地の理解と信用を得て行く手法は手堅い効果を期待できる。また現地、約 23 万人のポリオワーカーに要する人件費からも、ポリオ根絶がいかに大きな国際事業であるのかを改めて実感させられた。」と仰います。

ポリオ根絶の趣旨を理解し、ポリオ月間に限らず支え続ける意義をロータリー会員は忘れないでください。引き続きパキスタンとアフガニスタンでのポリオ根絶活動に更なるご支援とご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

Rotary  
Region 1, 2 & 3



コーディネーター  
NEWS

2026年4月号 No.3

発行：Region 1, 2 & 3  
RMC, RPIC, RRFC, E/MGA, EPNC  
行動計画推進リーダー  
国際大会推進チーム

## ロータリーにおける公共イメージ向上とブランドリソースセンターの活用

### 第3 地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 笹山 義弘 (加治木 RC)

ロータリーの活動は、地域社会や世界に対して多くの価値ある奉仕を生み出しています。しかし、その活動が十分に知られていない場合、社会からの理解や共感、そして新しい仲間を得る機会を失ってしまう可能性があります。だからこそ、いま「公共イメージの向上」はロータリーにとって極めて重要なテーマとなっています。



公共イメージとは、単に広報を行うことではありません。ロータリーがどのような理念を持ち、どのような奉仕を行い、社会にどのような価値を提供しているのかを、分かりやすく、統一された形で社会に伝えていく取り組みです。これにより、地域社会の信頼と理解を高めるだけでなく、将来の会員となり得る人々にロータリーの魅力を伝えることにもつながります。

そのために重要となるのが、ロータリーのブランドを正しく理解し、統一感をもって発信することです。ロータリーは世界的な組織であり、国や地域が違っても共通の理念と価値観を共有しています。そのイメージを社会に対して一貫した形で発信することが、ロータリー全体の信頼性を高めることにつながります。

この取り組みを支える有効なツールが、My ROTARY 内にある「ブランドリソースセンター」です。ブランドリソースセンターには、ロータリーのロゴの正しい使用方法、ポスターやチラシ、SNS 用の画像素材、広報ツールなどが豊富に用意されています。これらを活用することで、各クラブが専門的なデザイン技術を持たなくても、ロータリーらしい統一された広報物を作成することが可能になります。例えば、例会案内、奉仕活動の告知、地域イベントへの参加案内などにブランドリソースセンターの素材を活用することで、視覚的にも「ロータリーらしさ」が伝わり、社会に対して信頼感のある発信ができます。また、SNS やホームページでの情報発信においても、ブランドの統一はロータリーの認知度向上に大きく寄与します。

ロータリー公共イメージコーディネーターおよび補佐としては、各クラブの皆様はこのブランドリソースセンターの活用を積極的に推進し、ロータリーのブランドを大切に情報発信を広げていきたいと考えています。具体的には、ブランド活用の理解を深めるための研修や資料提供、実際の広報物作成の支援などを通じて、クラブの広報活動をサポートしていくことが重要です。



ロータリーの価値ある活動を、社会に正しく、そして魅力的に伝えることは、未来のロータリーをつくる大切な一歩です。一人ひとりの会員が「ロータリーの顔」であるという意識を持ち、ブランドを意識した発信を行うことで、ロータリーの公共イメージはさらに高まり、地域社会とのつながりも一層強いものとなるでしょう。

今こそ、My ROTARY のブランドリソースセンターを活用し、クラブ全体でロータリーブランディングを推進していくことを提案いたします。

トップページへ  
戻ります



ご厚意に対し深く感謝申し上げます。

米山功労者 (2025.10~2026.2)

(敬称略)

氏名	クラブ	回数
田中 康明	宇都宮	1回
青井 芳夫	宇都宮	1回
大澤 章利	宇都宮	1回
菅谷 隆臣	宇都宮	1回
大矢 裕啓	宇都宮	2回
熊本 勇治	宇都宮	2回
近藤 隆亮	宇都宮	6回
岡川 光佑	宇都宮西	28回
瀧田 雅仁	黒磯	1回
植竹 一裕	黒磯	2回
斎藤 勲	今市きぬ	1回
湯浅 有二	今市きぬ	5回
関口 勝	佐野	2回
熊倉 勝	佐野	5回
近能 明正	真岡西	1回
村上 良寛	足利わたらせ	2回
倉林 宏	足利わたらせ	3回
関根 猛史	足利わたらせ	5回
萩原 智光	大田原	2回
村上 龍也	宇都宮西	6回
河邊 勝実	佐野	11回
三好 仁	佐野	7回
安藤 知彦	佐野	7回
大塚 俊介	足利東	2回
笠原 健一	足利東	3回
齋藤 敏男	足利東	4回
小座野 清博	足利東	4回
五十嵐 章	足利東	9回
平出 宣幸	宇都宮	1回
小野 真一	宇都宮	1回
崎尾 肇	宇都宮	2回
和田 均	宇都宮	2回
阿部 欣文	宇都宮	6回
矢嶋 昭司	宇都宮	6回
濱崎 崇	宇都宮西	2回
辻 裕司	宇都宮東	10回
塚田 典功	宇都宮南	1回
小松 和美	宇都宮南	1回
五十畑 嘉	宇都宮南	1回
齋藤 芳哲	宇都宮南	1回
酒澤 伸二	宇都宮南	2回
関口 隆	宇都宮南	5回
藤井 康夫	宇都宮南	6回

氏名	クラブ	回数
関 享一	宇都宮南	6回
田中 正夫	宇都宮南	8回
鈴木 秀明	宇都宮南	9回
村上 芳弘	宇都宮南	9回
熊本 泰久	宇都宮陽北	2回
長 正英	宇都宮陽北	9回
山本 郁夫	下野上三川	2回
大林 恒男	下野上三川	3回
飯田 稔	葛生	2回
関塚 保雄	葛生	2回
野部 武典	葛生	2回
蓼沼 大介	葛生	2回
奥山 浩司	葛生	2回
飯塚 達郎	葛生	2回
永井 治寿	葛生	3回
谷 和文	葛生	5回
田澤 秀文	葛生	8回
齋藤 友紀雄	高根沢	2回
荒井 一夫	高根沢	2回
磯野 信次郎	佐野	29回
木村 浩	佐野	2回
小野 好史	氏家	4回
吉高神 一之	鹿沼	1回
篠原 真人	鹿沼	1回
若松 伴陸	鹿沼	1回
宇賀神 貴洋	鹿沼	1回
山崎 良知	鹿沼	2回
川邊 清	鹿沼	3回
倉松 俊弘	鹿沼	4回
市川 智	鹿沼東	1回
鷹見 直人	鹿沼東	3回
石川 仁	鹿沼東	5回
出口 敏	鹿沼東	5回
高橋 宏	鹿沼東	5回
湯澤 義典	鹿沼東	5回
前澤 勝幸	小山	1回
中尾 聡	小山	4回
杉本 實	小山	7回
岩崎 晴一	小山	7回
島田 博文	田沼	1回
須藤 敏行	田沼	1回
井上 智史	田沼	2回
小玉 新	田沼	2回

氏名	クラブ	回数
浦野 隆	田沼	3回
横塚 欣一	田沼	5回
新井 博	栃木	2回
阿部 幸央	栃木	3回
狐塚 育男	栃木西	9回
片柳 均	栃木南	4回
稲葉 尚正	日光	1回
竹澤 安輝	宇都宮陽東	1回
川人 健司	宇都宮陽東	3回
橋本 正行	宇都宮陽東	5回
阿部 健三	宇都宮陽東	6回
若林 平吉	宇都宮陽東	6回
廣川 正人	真岡西	17回
渡邊 渉	西那須野	6回
富田 勸	西那須野	6回
小出 文雄	西那須野	6回
益子 浩	西那須野	7回
高橋 智純	西那須野	9回
鈴木 秀範	宇都宮西	1回
野田 和郎	宇都宮西	3回
里村 佳行	宇都宮西	5回
安齋 哲夫	真岡	1回
馬場 照夫	真岡	1回

米山功労クラブ

(2025.10~2026.2)

クラブ	功労クラブ回数
宇都宮	55回
黒磯	30回
今市きぬ	22回
宇都宮南	41回
宇都宮陽北	18回
下野上三川	12回
葛生	35回
小山	34回
栃木南	21回
宇都宮陽東	24回
佐野	47回
馬頭小川	8回

ポール・ハリス・フェロー

(2025.10~2026.2)

氏名	クラブ
茂木 正人	足利わたらせ
水谷 友永	今市 きぬ
手塚 知和	今市
大門 信吾	鹿沼 東
若林 敬志	鹿沼 東
井出 法	黒磯
本多 正徳	真岡
中村 友宣	真岡
今井 昌英	日光
駒場 善一	大田原
栗田 敏幸	下野上三川
須藤 敏行	田沼
鶴澤 信浩	田沼
山越 智行	田沼
田原 克己	栃木 南
上杉 昌弘	栃木
佐藤 健太郎	氏家
飯村 尚志	宇都宮 東
小尾 功	宇都宮 東
藤井 良	宇都宮 北
川又 俊治	宇都宮 南
長 英明	宇都宮 陽北
物井 慶太	宇都宮 陽北
高橋 順也	宇都宮 陽北
宇賀神 英巳	宇都宮 陽北
平出 宜幸	宇都宮

ベネファクター

(2025.10~2026.2)

氏名	クラブ
大島 三千三	黒磯
今井 昌英	日光
影山 幹男	田沼
渡部 康男	栃木 南

マルチプル (2025.10~2026.2)

(敬称略)

氏名	クラブ	回数
赤坂 圭一	足利 東	8回
林 貴義	足利わたらせ	1回
小林 芳久	足利わたらせ	3回
大川 欽也	馬頭小川	1回
白相 淑久	馬頭小川	5回
福田 有宏	今市 きぬ	1回
手塚 正紀	今市	1回
設楽 光江	鹿沼 東	1回
原田 篤	鹿沼 東	2回
櫻井 武彦	鹿沼	5回
相子 正幸	葛生	1回
関塚 保雄	葛生	1回
齋藤 孝之	葛生	3回
駒形 忠晴	葛生	4回
長島 徹	葛生	5回
太田 浩彰	真岡	1回
坂本 光	真岡	1回
渡邊 佳寛	真岡	1回
広瀬 紀夫	真岡	4回
多島 信彦	日光	4回
相良 芳隆	日光	5回
三ツ山 一明	日光	7回
高橋 智純	西那須野	8回
富田 勸	西那須野	8回
荻原 智光	大田原	1回
潮田 賢治	大田原	3回
蜂巣 貞美	大田原	4回
塚原 義朗	小山 東	2回
小浦 正久	小山	1回
蛭川 寿彦	佐野	4回
三好 仁	佐野	6回
大林 恒男	下野上三川	1回
蓮見 哲平	田沼	1回
酒井 学	田沼	1回
横塚 欣一	田沼	4回
松崎 武代	栃木 西	1回
若菜 秀夫	栃木 西	7回
永谷 義篤	栃木	1回
嶋田 完治	栃木	2回
中村 卓資	氏家	1回
西海 栄一	氏家	2回

氏名	クラブ	回数
野澤 謙一	氏家	2回
佐藤 宣人	氏家	2回
大村 一夫	氏家	3回
川名 悟	宇都宮 90	4回
小林 恒夫	宇都宮 90	5回
佐々木 貞雄	宇都宮 東	1回
高木 敬	宇都宮 東	1回
塚越 淳史	宇都宮 東	1回
横堀 学	宇都宮 東	1回
蝶良 昭人	宇都宮 東	2回
青木 恪次	宇都宮 東	4回
金澤 正英	宇都宮 東	4回
若井 勲	宇都宮 東	4回
八城 光男	宇都宮 東	5回
倉井 章	宇都宮 東	6回
徳原 龍樹	宇都宮 北	1回
市原 久典	宇都宮 南	2回
藤井 康夫	宇都宮 南	4回
平澤 照隆	宇都宮 南	4回
村井 邦彦	宇都宮 西	4回
村上 龍也	宇都宮 西	5回
塩濱 茂夫	宇都宮 西	7回
崎尾 肇	宇都宮	1回
阿部 欣文	宇都宮	5回

トップページへ  
戻ります



Sequence

09

## 2026年2月会員数報告

MyRotaryより（アルファベット順）

クラブ名	2025年7月1日	2026年1月1日	2026年2月28日
	会員数	女性会員数	会員数
足利	24	2	24
足利東	40	4	42
足利わたらせ	27	0	31
足利西	12	0	12
馬頭小川	15	0	17
今市	40	0	41
今市きぬ	24	0	24
岩舟	8	0	8
鹿沼	56	1	60
鹿沼東	43	7	46
烏山	13	2	13
黒磯	32	3	34
葛生	38	0	39
益子	29	3	28
壬生	15	1	15
真岡	45	1	48
真岡西	39	5	38
日光	17	4	17
西那須野	43	2	42
大田原	18	2	19
大田原中央	16	1	16
小山	21	1	21
小山中央	24	2	24
小山東	22	0	20
小山北	26	0	25
小山南	16	2	16
佐野	46	1	49
佐野東	21	1	19
下野上三川	24	3	24
高根沢	10	1	10
田沼	44	0	44
栃木	43	6	45
栃木南	35	9	38
栃木西	28	1	29
氏家	27	3	31
宇都宮	95	4	98
宇都宮90	39	5	40
宇都宮東	96	0	98
宇都宮北	43	0	44
宇都宮さつき	22	5	21
宇都宮南	56	7	56
宇都宮西	65	0	67
宇都宮陽北	63	6	62
宇都宮陽南	18	5	19
宇都宮陽東	48	10	47
45RC	1526	110	1561
<RAC>			
足利東	4		4
足利大学	14		36
蔵の街とちぎ	5		5
作新学院大学	4		13
宇都宮東	5		9
文星芸術大学			13
国際医療福祉大学			11
7RAC	32		91

留意事項：データの更新は、RIが受領してからレポートに反映されるまで6～7日程かかる場合があります。

トップページへ  
戻ります